

成果指標				
成果指標	給水装置点検サービス実績数量のみを記載する。			
指標設定の考え方	本事業の活動内容は広報や利用者サービス等多岐にわたり、給水装置点検サービスを活動の指標とするが、要望に基づく事業実施であるため、事前に目標値を設定することは困難である。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目標	33	45	35	0
実績	0	0	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	水道は日々の生活はもとより経済活動に欠かすことのできない重要なライフラインの一つであります。市においては、水の大切さを認識していただくため、全国で実施されます水道週間に合わせて、一人暮らしの高齢者対象に給水装置無料点検を実施している。またホームページ・広報誌・チラシ等で啓発活動を行っており、より多くの市民に関心を持っていただくよう周知をしている。今後の課題として、イベントや標語・ポスター等など、いつまでも記憶に残るようなアイデアを出し合い、市民にアピールできる活動が必要である。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	市民に対して、水道の現状や課題について理解を深め、今後の水道事業の取組について協力を得るため、また、水の大切さを認識していただくために、水道週間に併せて一人暮らしの高齢者を対象に、給水装置無料巡回点検サービスを指定業者の協力を得て実施している。訪問先の高齢者には、好評であるが、より多くの市民に関心を持っていただく企画を検討するも実施にいたっていない。費用対効果も考慮しながら再検討が必要である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題